

各位

平成 28 年 4 月 15 日午前 0 時 3 0 分
三協精器工業株式会社
代表取締役社長
赤松 賢介

4 月 1 4 日に熊本地方で発生した地震の状況と対策をまとめましたので、ご報告申し上げます。

<従業員に関して>

- ・全従業員及び家族の安否確認は完了し全員無事との確認が取れております。

<熊本工場と大阪本社の通信手段について>

- ・電話回線及び携帯電話回線は機能しております。
- ・但し、電話回線は混乱しておりますので、光回線による通信を確保しております。
- ・加えて、熊本工場と大阪本社では衛星電話の使用が可能となっております。

<工場建屋に関して>

- ・工場建屋に現段階での異常は確認されておりません。
(但し、夜間なので明日以降再確認を致します。)
- ・受配電設備、並びに各種ライフラインは平常通り稼働しております。

<工場設備に関して>

- ・一部の設備に、地震による若干の位置の移動が確認されましたが、転倒その他、生産に致命的な状況は確認されておりません。
- ・金型治具に関しては、棚からの落下等がございました。

<生産物に関して>

- ・熊本工場では当日生産完了した製品を、当日に大阪本社へ出荷する体制を取っております。従いまして、完成品在庫はほとんど無い状況でした。
- ・夜間稼働分に関しましては全て処分するよう指示しております。
- ・仕掛その他に関しましては、完全に品質が保証できるものだけを確保し、すべて廃棄するよう指示しております。

・14日出荷後の製造物及び15日生産予定の製品に関しては、緊急品は大阪本社で生産が可能なものは大阪で生産いたします。熊本工場では生産できない製品は、設備の復旧を優先的に行い、17日までに生産・出荷する予定です。

<復旧対策に関して>

・15日0時現在は余震が続いているため、15日午前8時まで安全な場所で待機させております。

・建屋及び設備の状況に関しましては、15日早朝より生産技術者を2名、製造技術者を3名出向させ、金型治工具を含め17日中に確認させる予定です。

<BCPに関して>

当社では平成21年以降、事業継続計画を策定しております。

今回の地震は甚大なる災害と認識し、BCPを14日に発動し策定された計画に基づき運用しております。

以下、担当者を記載いたしますので、必要な情報は各担当者にお問い合わせください。

責任者	： 赤松賢介	(副：末廣)
お客様担当	： 川端邦忠	(副：高矢)
協力会社担当	： 仲尾邦彦	(副：藤井)
事業資源担当	： 川端邦忠	(副：高矢)
財務担当	： 末廣英靖	(副：西岡)
従業員支援担当	： 末廣英靖	(副：大山)
現地責任者	： 黒嶋康朗	(副：北中)

連絡先	大阪本部	06-6322-2931
	現地本部	096-287-8810

(お願い：15日午前1時現在、現地との連絡が厳しくなっております。また、現地は極力電話回線を確保しておきたく、熊本現地へのご連絡は極力お控えくださりますようお願い申し上げます。)

以上、簡単ですがご報告させていただきます。